

会議録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成26年度第4回定例会
開催日時	平成27年3月12日（木曜日）午後3時から5時まで
開催場所	田無公民館3階会議室
出席者	委員：小西委員、鈴木委員、山田委員、山本委員、川口委員 事務局：奈良館長、中村副館長
傍聴者	1名
議題	1 諸報告 2 西東京市図書館の事業評価について 3 その他
会議資料の名称	1 西東京市図書館基本計画・展望計画における「事業計画に関する5年間の実施計画」について（報告） 2 公共施設等総合管理計画策定に向けた基本的な考え方に関する提言書 3 今後の社会教育行政の運営体制について（提言） 4 図書館における指定管理者制度・業務委託関係文献目録2010-2015
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>会長： 定刻になりましたので、図書館協議会第4回定例会を始めさせていただきます。最初に前回の会議録についてですが、何か有りますでしょうか。 特に無いようでしたら、館長から議題1の諸報告をお願いいたします。</p> <p>議題1 諸報告</p> <p>館長： それでは報告させていただきます。 特別整理休館を短くしてほしいという要望がありましたので、27年度からは月曜日から木曜日までの4日間にいたします。このことについては、3月15日に開催される教育委員会に報告させていただきたいと思います。 西東京市図書館基本計画・展望計画に関して協議していただいて中間の報告を出していただきました。それを基に図書館内部で検討をし、後期の評価について、あとで副館長から説明させていただきます。 2月27日から西東京市議会第1回定例会が行われています。 その中で、図書館では「地域消費喚起生活支援型交付金」で、西東京市に「ゆかり」がある文化人等の冊子を作るということを計画しています。 また、今年度から地域行政資料の電子化という事業を行っていますがその課題、評価について質問を受けましたが、今年度始まったばかりの事業なので成果等についてはもう少し時間がかかると説明しました。来年度も引続き予算要求をしていきます。 耐震補強の実施設設計の委託を予算計上していましたが、市において施設管理の方向</p>	

性が変わりましたので、全額減額補正いたしました。

文教厚生委員会で西東京市図書館設置条例を一部改正し、本年10月1日に新町分室を廃止し、別のサービスをするという条例を上程しました。

会長：

地方創生の補助金で行おうとしているのは、西東京市に「ゆかり」のある文化人等の著作集でしょうか。

館長：

図書館が作成するので、西東京市の図書館が所蔵している西東京市に「ゆかり」のある著者の、人物紹介、西東京市との関わり、コラム、著作物等を紹介する冊子を作ります。

館長：

次に平成27年1月に西東京市行財政改革推進委員会が作成した、「公共施設等総合管理計画策定に向けた基本的な考え方に関する提言書」により、公共施設の「総量抑制」、「有効活用」の観点から、中央図書館、田無公民館、西東京市民会館を合築複合化して新しい施設作りを検討するという方向になりました。

副会長：

西東京市民会館の土地に中央図書館と田無公民館が移り、この図書館の施設に保谷庁舎の一部の施設が移るとのことですか。

館長：

そのとおりです。

○会長：

公民館、市民会館、中央図書館を同時に市民が満足できる施設になるならそれはそれで良いと思います。しかし合築によって図書館のサービス、機能が著しく損なわれるようなら、いろいろ意見を言っていかななくてはならないと思います。

○館長：

来年度、3館で基本プランを考える懇談会が開かれる予定になっています。

副会長：

市民会館が基本で、そこに図書館と公民館が付随するというのでしょうか。

○館長：

付随というのではなく、3館で「総量抑制」を図るとともに、新たな付加価値の創造につながる「複合化」を検討するという事です。

会長：

それでは、次の議題2「西東京市図書館の事業評価について」に移りたいと思いま

す。

議題2 西東京市図書館の事業評価について

副館長：

成人サービス・レファレンスサービス・児童青少年サービス・地域行政資料サービス・ハンディキャップサービスの5部門で今後5年間の実施計画を見直ししようとそれぞれの部門で実施計画を策定しました。

それを年度毎に図書館で分析し、協議会で評価していただきたいと考えております。

○副館長：

- ・「成人サービス」についての説明

○館長：

成人サービスでは青年期サービス（高校生から新社会人あたりを対象）を平成26年度から開始しました。これは24年度に司書で採用された若手職員から声が上がったものです。

会長：

児童サービス、YAサービス、高齢者用サービス、ビジネスサービスというのはよく聞きますが、青年期サービスというのは聞いたことがありません。大変良い取り組みだと思います。

会長：

予約が年間約70万件有るということですが、出向いた図書館に読みたい本が無いから、予約をするということだと思えますが、それで利用者のニーズがわかれば良いと思うのですが。

委員：

表には「5年間の獲得目標」とあるが、3年間の数値目標しか書かれていないが、どういうことでしょうか。

館長：

実際には1年毎ローリングして目標も現実に合わせて調整していき、「5年間の獲得目標」を目指します。

○副館長：

- ・「レファレンスサービス」についての説明

館長：

国立国会図書館の閲覧資料などの印刷化の仕組みを考えるよう担当に検討してもらっています。

会長：

印刷する時に有料にするということは問題ないと思います。無料だと遠慮してしまう方もいます。

会長：

企画展示をした図書の記録を残してウェブ上で見られると良いと思います。

館長：

成人担当が「今月の本棚」というページを作っているので、それと合わせて企画展示した図書のリストも作りたいと思います。

副館長：

- ・「児童・青少年サービス」について説明

会長：

絵本と子育て事業のフォローアップ事業を3才児検診時に実施するということが、福祉課とか他課と連携することになるのですか。

副館長：

絵本と子育て事業は市民部健康課と連携をとって実施していました。

会長：

おはなし会についてですが、ボランティアさんにどのように協力していただいているのか、この計画に入っているのですか。

副館長：

実施計画には載せていませんが、以前評価の時に指摘を頂戴しましてそれを参考にさせていただきまして、来週全ボランティアさんに集まって頂いて、話合いの場を作り意思疎通を図っていきたいと思っています。

副館長：

- ・「地域・行政資料サービス」についての説明

館長：

庁舎内外の関連部署に資料をいただくよう依頼文を出しお願いしていますが、積極的に資料提供をしてくれるところとしてくれないところがあります。

会長：

折込広告、ポスター、ちらし等の電子化は画期的なことだと思います。写真についてですが、戦前期までの西東京市の写真を持ちの方はお持ちくださいとか、ホームページに載せたらどうでしょうか。

館長：

以前かなりの量のひばりが丘限定の写真を寄贈いただけるという話がありました
が、デジタル化したら自分にもデータをくださいと言われ、まだ実現できていませ
ん。

○副会長：

- ・「ハンディキャップサービス」について説明

会長：

以前「図書館の利用が困難な…」と長い日本語の言葉でしたが、「ハンディキャ
ップサービス」という言葉で良いのでしょうか。またこの部門に「多文化サービス」が
入っているということ、びっくりされる方がいらっしゃるのではないでしょ
うか。

館長：

名称もこれから検討させていただきます。「多文化サービス」については独立させ
るべきのものかもしれません。

○会長：

宅配サービスを受けている方は何名ぐらいいらっしゃるのですか。

○館長：

約20名です。

○会長：

今回は良くまとめていただいて、分かりやすくなりました。

○委員：

評価もし易いと思います。

○会長：

新しい取り組みもあるし、ここはこう伸ばしていくぞ、という意気込みが良く分か
ります。

では、議題3その他についてお願いします。

議題3 その他

○館長：

「今後の社会教育行政の運営体制について（提言）」をお配りしていますが、その
ことについて社会教育の係の者が来ておりますのでそちらから説明をしていただき
ます。

○社会教育課職員：

今回の当面の課題は文化財に係わる体制をどうしたら良いか、28年4月に向けての
組織改正にむけてどのようにしたら良いのであるかということが書かれております。

公民館、図書館、社会教育全体をめぐってこれからは大きな変化、課題が出てくる

と思いますので、今後も社会教育にご協力していただきたいと思います。

○副会長：

10ページ「3 今後の社会教育行政の運営体制について」のところが、重要なところですね。

○社会教育課職員：

そのとおりです。社会教育課としては文化財の保護・活用の重要性を考え、まず正規職員の学芸員を配置していただきたいと思っております。

○会長：

次に私がお配りしました資料ですが、図書館の組織で全国的に問題になっているのが指定管理者制度の導入ということです。

指定管理者制度の勉強をしてみたいと思った時に、2010年の以降の文献ですが参考になる文献だと思います。

○会長：

それでは、本日の協議会を終了いたします。

(閉会)

以上